

# 兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 21 号)

2020年 4月 1日発行

兵庫のに研究所

この海域西部沿岸域を中心にキートセロスやリゾソレニアが確認されますが散見される程度と少なく、それ以外の海域において珪藻はほとんど見られませんでした。窒素は漁場地先で全般に4~5  $\mu\text{g-at/L}$ 台、沖筋においては二見から江井ヶ島周辺で概ね2  $\mu\text{g-at/L}$ 台、林崎新漁場中央以東で3  $\mu\text{g-at/L}$ 台となっており前回(3/26)調査より上昇が認められました。

(水温) 漁場内平均12.4℃。平年より1.1℃高く、前回より0.4℃上昇。(塩分) 平均31.96psu。前回(32.08)より0.12psu低い。  
 (栄養塩、珪藻) キートセロスやリゾソレニアが別府周辺で確認されるが、発生量は前回調査時より少なく散見される程度であった。先週末に比較的まとまった降雨(気象庁アメダスより3/27~29の雨量計:32mm)があり、今回調査ではその影響もあり地寄りの地点で窒素は概ね4~6  $\mu\text{g-at/L}$ の値であった。また明石海峡部周辺においても珪藻はほとんど確認されず、窒素は4  $\mu\text{g-at/L}$ となっておりこの海域全体的に栄養塩の上昇が見られた。

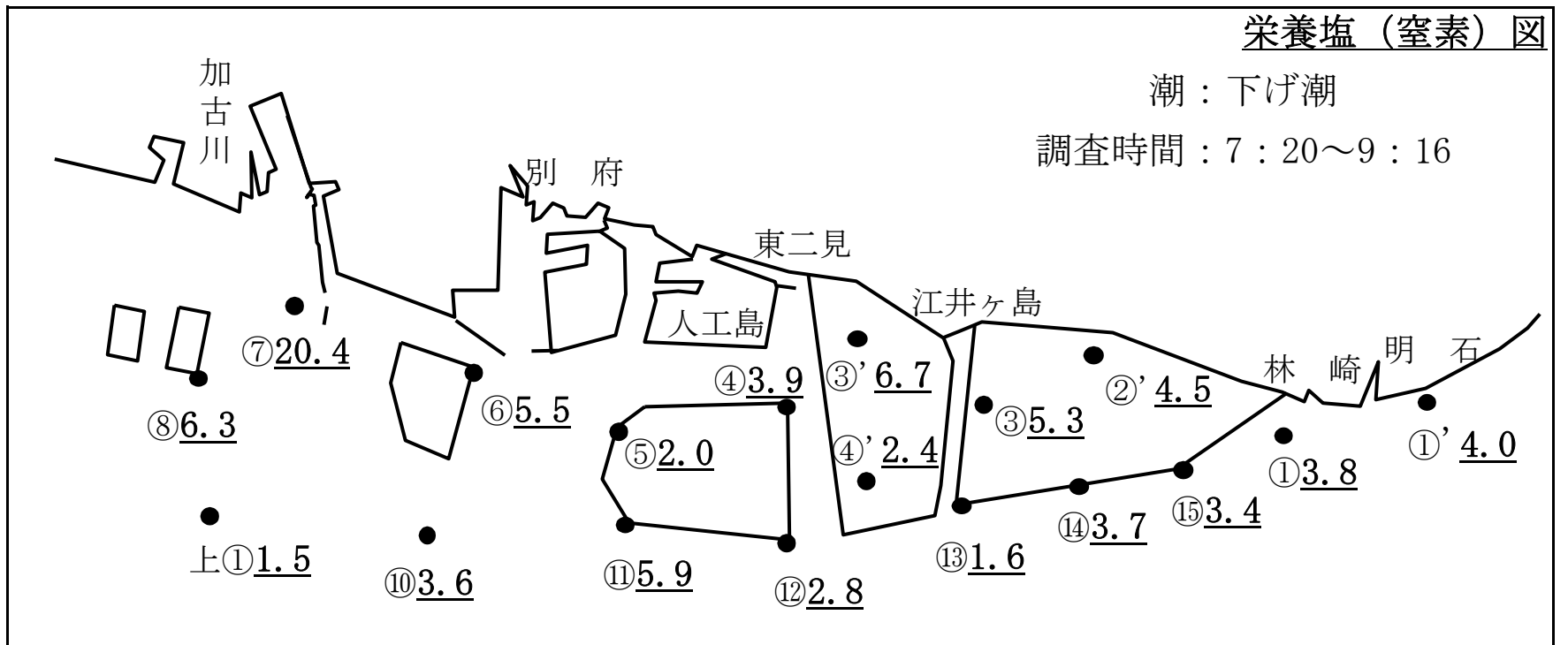
	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	12.0	12.4	11.3	11.9
窒素	2.7	4.2	3.2	3.4
リン	0.33	0.36	0.25	0.26

(3/26)

(4/5)

2020年 4月 1日調査

## 栄養塩(窒素) 図



## 水温図

